

海外教育特別研究学習指導略案(学級活動)

平成 15 年 9 月 17 日(水)～19 日(金)の間の 2 クラス

小学校高学年 20～30 名

指導者：T 1 神田 博幸

T 2 中嶋 秀美

T 3 藤澤 由佳

T 4 西野 裕明

1 活動テーマ 「日本文化に触れよう」 ～伝統的な日本のおもちゃと遊び～

2 目標

日本の伝統的なおもちゃを製作し、遊ぶことを通して、日本の文化について学ぶことができ、交流を深めることができる。

3 準備、資料

・竹とんぼ材料（羽根，軸）

・製作工具，道具

（紙やすり#100，カッターナイフ，定規 15cm 程度，蠟燭（直径 5・6 cm 程度），ライター，アルミ
フォイル 3×4 cm，瞬間接着剤，針金または釘，コップ）

・あやとり紐

4 活動計画

過程	活動の内容	支援・留意点	時	資料等
活動の開始	1, 伝統的な日本の玩具の紹介。 ○日本語での簡単なあいさつ ○日本流のあやとり遊びを知る。 ○竹とんぼ遊びについて知る。	・ T 1, T 2, T 3 で日本語の簡単なあいさつを行い，次に児童とあいさつを行う。 ・ あやとりについて説明をする。 T 2 による 1 人あやとりと T 2 と T 3 によるふたりあやとりを行う。 どのような形をあらわしているか，あてさせたり，考えさせる。（ゲーム的に行う） ・ 答えは絵で提示する。 ・ 日本の伝統的なおもちゃである竹とんぼを飛ばして見せ，どのような材質で作られているか，どのように遊ぶかなど例示する。	10	絵 あやとり紐 竹とんぼ 説明図
活動の展開	2, 竹とんぼを製作する。 ○製作の仕方について説明を受ける。 ○製作を行う。	・ プリントに従い，作り方の指導を行う。 ・ T 1 が中心となり児童を集め，実物を提示しながら，説明を進める。 ・ 道具や材料を配布し，製作をする。 ・ 上教大教師全員で，机間指導をして，製作の援助を行う。	20	竹とんぼ 製作説明図 説明用 プリント

<p>活動の展開</p>	<p>3、竹とんぼやあやとりで遊び、上教大学生と交流を深める。 ○校舎外または体育館で実際に、飛ばしてみる。 ○状況に応じあやとり遊びを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドルでの加熱は危険も伴うので、けがなどないように教師が補助する。 ・完成をした児童から、実際に飛ばしてみる。 ・上教大学生全員がT 4を中心に屋外へ出て（雨天時は体育館）竹とんぼ遊びをする。 ・T 1は全員完成をしたら児童との交流に参加する。 	<p>竹とんぼの材料 コップ カッター やすり 蝋燭 接着剤 アルミホイル</p>
<p>活動のまとめ</p>	<p>4、日本文化に触れてみた感想を書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・竹とんぼを作って遊んだことについて感想を書いてもらう。 ・最後に感謝と友好の印として、千代紙で折った折り鶴を全員にプレゼントする。 	<p>10 学習カード 折り紙</p>